

小山内裏公園の冬の野鳥 ~やぶ・林縁~

☆冬は、冬鳥（秋から翌春にいる渡り鳥）と留鳥（一年中いる鳥）が見られます。



ガビチョウ 中国南部などが原産です。目の上に白眉模様があります。ピーヨー、など様々な音色で鳴きます。（留鳥）



メス

ホオジロ 木立の混じった草原で群れます。オスは顔に黒い部分があります。チチッと2声くらいずつ鳴きます。（留鳥）



オス



アオジ やぶの中にいることが多く、たくさんいる割に見つけにくいです。チットー一声ずつ鳴きます。（冬鳥）



ウグイス 笹やぶに多く、オスは春～夏にホーホケキョ、とさえずり、秋～冬はチャッチャッと鳴きます。（留鳥）



ミソサザイ 茂みや溝に隠れてチャッチャッ、と鳴きます。体長約10cmと小さく、尾を立てる姿勢をよくします。（冬鳥）

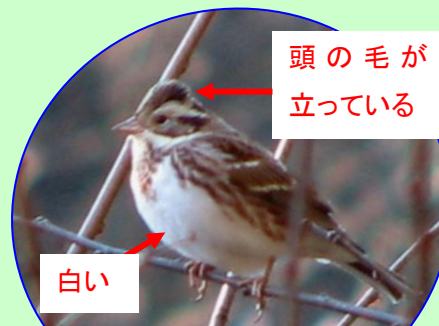


オス

キジ 林床の茂みなどにいます。オスは頭が赤、胸や首が緑色で尾羽が長くケッ、ケーンと鳴きます。メスは淡褐色で尾羽がオスより短いです。（留鳥）



メス



頭の毛が立っている

白い

カシラダカ 木立のある草原にすることが多く、よく群れます。チットと弱く鳴きます。（冬鳥）



コジュケイ やぶやその周辺をよく歩き回ります。鳴き声はチョットコイ、などと聞きなされます。中国からの移入種です。（留鳥）